

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-〇〇〇〇
施設名	昭島ゆりかご第二保育園
施設所在地	昭島市田中町3-5-20
法人名	社会福祉法人ゆりかご会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

みんなが住んでいるところ、日本を知ろう

<テーマの設定理由>

毎年5歳児が表現発表で行う「エイサー」。
エイサーを通して日本という国を知り、自分たちが住んでいる身近な土地に興味関心を持つ。

2. 活動スケジュール

沖縄の郷土芸能「エイサー」から身近な地域にもお祭りや踊りなどがあることを知る（5月）
みんなの町「昭島市」のお祭りって？写真を見ながら祭りの由来や町について話す（6月）
他の地域の祭りについての話から、「日本地図」に興味を持つ（7月）
エイサーに思いを込めて、表現発表を行う（9月）
日本はたくさんの都道府県・地方（関東・東北など）に分けられることを知る（11月）
各地の特産品やお祭り情報などを書き入れ、みんなの日本地図が完成する（2月）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【準備した素材】

- ・写真 ・絵具 ・ペン ・模造紙 ・日本地図マット ・パーランクー（太鼓）
- ・紅型（エイサー衣） ・植木鉢の水受け

【環境設定】

- ・話し合いや制作を存分に楽しめるよう、活動時間を調整した。
- ・子どもたちが自由に絵や字で表現できるよう、絵画用品を準備した
- ・興味をもって日本を知れるよう、地図マットを設置した。
- ・地図を作成するグループを4つに分け、グループ活動を主体的に楽しめるようにした。
- ・担任が沖縄に旅行に行った時の話や写真などを見ながら、沖縄という遠く離れた場所についての生活に触れる。
- ・園児の保護者にも協力していただき、お祭りの情報や写真などを提供していただいた

<活動の内容>

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

-

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

また、この取り組みの根本にあるエイサーの演技も、起源や地元の方の想いに触れながら取り組んだことでより一層素晴らしい演技に仕上がったと思う。